

# Link

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

2014. 8

NO.204



## CONTENTS

- ザ・リーダー魂～Leader's Soul～  
佐賀県自動車車体整備協同組合  
理事長 福地秀一郎 氏…… 1
- 平成26年度中小企業組合  
トップセミナー盛会に開催！ …… 3
- 「春秋航空」キャラバン隊が本会に来訪 … 4
- 平成25年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業（ものづくり、商業・サービス）」  
2次公募について …… 4
- 「女性の活躍推進佐賀県会議」 … 5
- 第66回 中小企業団体全国大会のご案内 … 5
- 第57回 中小企業団体九州大会のご案内！ … 6
- 毎月勤労統計調査特別調査について … 7
- 佐賀県中小企業団体事務局代表者会  
第20回通常総会開催！ …… 8
- 佐青中通信 …… 10
- 景況NEWS  
平成26年5～6月分 …… 12
- これからの行事予定・編集雑記 …… 15



中小企業団体中央会は、各都道府県に一つ設置された47の都道府県中央会と、中央に全国中央会があり、中小企業等協同組合法に基づき、中小企業組合の連携支援機関として設置されている団体で、組合等を会員として、国・県の助成金等により運営され、組合及び中小企業の健全な発展を図ることを目的としています。

佐賀県中小企業団体中央会の主な事業は次のとおりです。

- ## 1 支援事業

  - 組合設立 中小企業の組織化に関する一切の支援
  - 窓口相談 組合並びに組合員の運営・経理・労働・金融・税務・情報化等の相談
  - 巡回相談 指導員の巡回による組合運営等の支援
  - 労働相談 労働問題全般についての支援
  - 個別専門指導 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・各コンサルタント等の専門家による指導

---

- ## 2 金融の相談・あっせん

  - 金融あっせん 商工中金をはじめ政府系金融機関等への事業資金の融資相談
  - 共同施設設置相談 中小企業高度化資金の導入指導等
  - 制度金融の相談 組合共同事業資金等の県の各制度資金等の相談

---

- ## 3 教育・情報提供事業

  - 講習会・研修会の開催
  - 情報の提供
  - 教育器材の貸出
  - 情報連絡員の設置

---

- ## 4 調査・研究事業

  - 各種実態調査
  - 研究会等の開催
  - 各種委員会・懇談会の開催

---

- ## 5 組合助成事業

  - 中小企業連携組織等支援事業
  - 組合等の情報化対策事業
  - 小企業者組織化指導事業……以上の事業の経費に対する助成

---

- ## 6 共済事業

  - 中小企業倒産防止共済制度
  - 特定退職金共済制度
  - 総合保障共済制度
  - 企業年金保険制度
  - 所得補償制度
  - 中小企業オーナーズプラン
  - 中小企業PL保険制度
  - 火災共済制度
  - 自動車事故見舞金共済制度
  - 個人情報漏えい賠償責任保険制度

---

- ## 7 青年部活動

  - 中小企業青年経営者・後継者の資質の向上のための研修会の開催やそれに対する助成

---

- ## 8 建議・表彰・親睦・その他

  - 中小企業対策の強化・推進のために国・県等に対する建議陳情
  - 事業運営の優秀な組合及び功労役職員の表彰、国・県に対する表彰者の推薦

## Profile

佐賀県中小企業団体中央会 ものづくり事務局

中島 由貴さん



佐賀県中小企業団体中央会で「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」に係る仕事をしております、中島由貴と申します。

今年の7月から勤め始め、本補助事業を利用される県内事業者の皆様からの電話対応や、事業遂行の為の事務等を行っております。

これまで食に関わる、製造やサービス業に携わってきたので、補助事業というのは未経験の世界です。今は先輩方に教えていただきながら一から学ぶ毎日です。早く補助事業者様のお役に立てるように日々努力してまいりますのでよろしくお願ひします。

# ザ・リーダー魂 Leader's Soul

## 「組合員の技術力・経営スキル向上の為、 組合組織のメリットを最大限活かす」

佐賀県自動車車体整備協同組合 理事長 福地秀一郎 氏  
(ガレージフクチ・代表取締役)

一本日はよろしくお願ひします。まずは貴組合の概要をお教へください。

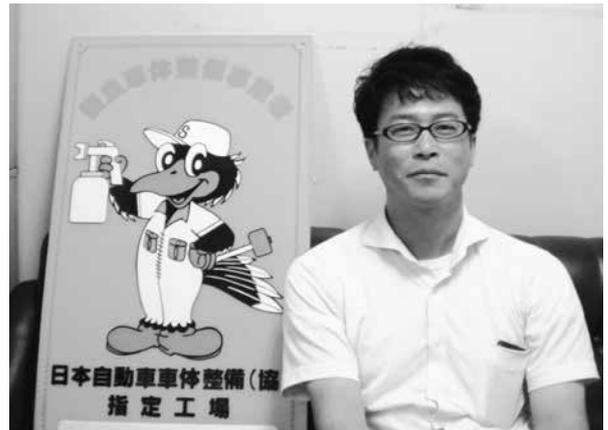
**福地** 当組合は、昭和54年5月に、県内の自動車整備事業者の同業種組合として設立されました。定款事業としては、組合員が必要とする消耗品や資材等の共同購買事業、事業資金の斡旋、技術並びに教育に関する情報提供事業等です。私自身はその頃の事はあまり詳しくないのですが、当初は組合員数100名を超えていたと聞いています。現在の組合員は31名です。

一貴組合は、理事長がお若くはつらつとしている為に、随分と若くて活発な組合という印象を受けます。

**福地** 現在、私が理事長をしているのにはわけがあるのです。実はお恥ずかしい話ですが、当組合は一度解散決議寸前の状況にまでなった事があるのです。他の組合の方に参考になるかは判りませんが、お話しすると、主として組合の運営問題とメリット問題の2点が俎上に上がったのです。運営問題としては、それまで国等の助成金を活用することで運営することが出来ていたところ、その補助金が廃止となり、事務局維持のための負担が重くなる事が目に見えたこと、そして、メリット問題としては、組合員である事で受けられていた保険の優遇を、独禁法の例外規定の廃止で受けられなくなり、員外の事業者と同じ条件で戦わねばならなくなったという事です。

一経費負担とメリット論は、どの組合にとっても永遠のテーマでもあります。

**福地** そうした大きな問題が同時期に起こり、「組合があっても意味が無いのではないか」との意見が出て、解散決議をしようかという雰囲気になりました。しかし、この流れに異を唱えたのが私でした。組合のメリットはまだたくさんある気がしましたし、組合運営についても単に補助金ありきではなく、まだまだ工夫の余地があるのではないかと考えて存続を訴えました。その結果、当時の組合員40数社中31社の方が思いを理解してくださり、その方々がそのまま組合に留まる事で、何とか解散だけは免れる事が出来ました。ただ、その「代償」として(笑)、私が三役に入り組合運営を立て直していく事になり、その流れから、4年前よりついに理事長職を引き受ける事となったのです。



一なるほど、その情熱が組合の危機を救ったのですね。理事長の尽力もあり組合の存続が決まったわけですが、現在組合・業界の状況はいかがですか。

**福地** ご存知の通り、環境問題や、政経問題を原因とする原燃料の高騰といった諸条件から、必然的に起こってきたとも言える技術革新により自動車整備業を取り巻く環境は変化が激しいですね。ここ15年ほどで、ハイブリッドカーを嚆矢として、電気自動車、燃料電池車等それまでに無かった新しい自動車が続々と登場しています。我々整備業者は、お客様への責任として、また技術者としてのプライドを持ちながらそうした新技術や新素材への対応について、多くの事を学ばねばなりません。こうした学びを止めて、旧来習得してきた整備スキルだけで仕事をしようとしても、結局対応が出来ない事が増えて来て業界から脱落していく事になります。組合では、組合員にこのような事が無いように常に連絡を密にし、必要に応じて情報提供事業や研修事業を積極的に実施しています。今のところ解散危機の時に残った組合員の脱落はなく、何とか上手く組合を機能させることが出来ているのかなとは思っています。

一組合員の、組合への信頼度は高いようですね。

**福地** 私達の組合は「同業者の集まり」ということで、競争すべきところは競争すべき、しかし、協力していける部分では最大限協力するというメリハリをモットーとして線引きを大事にしています。たとえば、組合員間でお客様の奪い合いなども現実として起こったりします。そこで、一方的に相手を非難するのではなく、もし客をとられたなら「自社(自分)に何らかの原因があるのだ」と考え、取り返す努力をする事が大事です。組合員の間に

そうした「競争」もないと全体のレベルの向上は望めません。

我々は技術者集団ですから、経営者と言いつつもどちらかといえば技術系の人が多い。腕は本当に確かなのですが、どうしても「営業力」が劣る事があります。「あの人は腕がいいのに、あれでもう少し営業能力があればもっとうまく商売が出来るのになあ」という方もいらっしゃいます。

そこで、顧客獲得面ではライバルとして競争しながらも、たとえば企業コンプライアンスへの認識など、経営面でのスキルアップや意識改革のお手伝いは「共同事業」として、一緒に協力してやる。情報交換を密にし、互いに切磋琢磨する。これがまさに協同組合の本質であり、メリットでもあるのではないのでしょうか。それを、今の組合員の方々はちゃんと理解していただいているのではないのでしょうか。

#### ―組合運営について、何か秘訣などありますか？

**福地** 秘訣と言ってもいいのかわかりませんが、私が理事長としてやっていることは、とにかく各組合員さんの工場を一ヶ所ずつ回り、そのお話をお聞きする事ですね。そうやって組合員さんの話を一人ひとり聞く。すると、その中で経営上のいろいろな困りごとについて、あるいは組合への要望等についてのお話が出たりします。そうしてお聞きした話を、組合事業に反映させるべく積極的にアウトプットしていく事を心掛けています。ちなみに、あくまで大まかの傾向ですが、同じ組合員でも「若手」からは「スキルアップの為にセミナーを開催してほしい」といった要望が多く、30～40代の中堅経営者になってくると「営業のノウハウ」など「経営」に関する勉強会・より利益に繋げられる経営実務的な話が聞きたいといった要望、そしてさらにその上のベテランの方からは、組合員間でもっと懇親を深めたい、親睦会的な行事が出来ないのか等の要望がなされます。これらに応えるべく、組合としては「整備実技セミナー」「顧客獲得の為に経営セミナー」といった、技術面／経営面での情報提供事業から「組合員の家族間親睦のバーベキュー大会」等のレクリエーションまで、幅広い要望をカバーできるように事業を計画し、実施しております。組合が実施する事業を上手く活用していただき、今現在自分に必要と思われる「よりよい自社経営の為に、自らに不足しているところ」を会得し、さらに自社の発展に繋げていってもらえればと思っています。

―なるほど、理事長のきめの細かい仕事により組合が支えられているのだという事がよくわかります。その他組合やその事業に関して、新たにこうした事に取組みたいなど将来的な展望がございませうか。

**福地** 研修会についてですが、自動車のメカニズムといったメカニカルな部分の技術的な講習は、私どもの組合員も多く加盟している「佐賀県自動車整備振興会」の主催でも行われる事が多いので、それとの棲み分けとして当組合では「自動車の素材」に注目し、技術革新で使われるようになってきた新素材にどう対応して行くかといっ

た講習会を考えております。また、組合員に関しては、整備工場を建てる為にどうしても広い敷地面積が必要な関係上、郊外の外れに立地している事が多く、いたずらや盗難といったリスクが非常に高いものとなっています。そこで、組合として保険や共済の斡旋等も推進したいと思っています。また、自動車の修理整備はそこそこの金額になる事が多いのですが、未だクレジットカード払いに対応していない組合員もあります。自動車整備は不意の故障や事故等による緊急の場合も多く、急に現金が用意出来ない時に、カード払いに対応出来ないとせっかくの整備依頼もお断りせねばなりませんから、せっかくの「機会」を喪失してしまいます。そういった、経営のイロハまで含めて組合員の底上げを図っていきたいですね。

―理事長ご自身もお若いのですが、これから業界を担っていくべき若手の育成も重要になりますね。

**福地** 私達の組合は30、40代の若手も多く、組合・業界の次世代を担う若手の集まりである青年部があり、青年部でも自主的な勉強・交流活動をやっていますが、たとえば中央会の青年部団体の組織である「佐賀県中小企業青年中央会」に加盟して更なるスキルアップに励む事も話してみようと思います。また、中央会の補助金も活用させてもらっている研修事業につきましては、先ほども述べましたとおり、技術系の研修と経営系の研修を年に2度ほど行っておりますが、若手からの要望も多い為に、本心で言えばもっともっと回数をやりたいと考えております。

また、若手はフェイスブックやLINEといった新しいICTの技術にも積極的に取り組んでもらいたいですね。私自身もフェイスブック、LINEをやっており、フェイスブックで月に数件新規のお客様を開拓しています。フェイスブックやLINEでは極めて低コストで現在海外にお住まいのお客様ともリアルタイムで密なやり取りが行える為、低コストで営業の範囲を無限大に広げられる素晴らしいツールだと思います。こういったものを積極的に使いこなして是非自社と業界の発展に貢献してもらいたいですね。

―最後に、組合を率いていく上での決意のお言葉をいただければ。

**福地** そうですね。「一所懸命やれば成果は付いてくると信じて、何かをやるからには、前向きにやる」でしょうか。実は、私達自動車整備業者は九州各県非常に仲が良いのです。ですから、県という枠を超えて、時にはお酒でも酌み交わしながら同じ業界の者同士情報交換を密にして、互いに切磋琢磨していければと思います。私自身も、そういった交流の中で、他県で上手く行った事業などの事例があれば積極的に取り入れて、ますますの佐賀県自動車車体整備協同組合の発展を図っていきたく思います。

―本日はありがとうございました。

## 平成26年度中小企業組合トップセミナー盛会に開催！



平成26年7月22日（火）、23日（水）の2日間にわたり、夏期恒例の「中小企業組合トップセミナー」を、嬉野市嬉野町「観光ホテル大正屋」にて開催しました。

セミナー第1日目は、テレビのニュースバラエティ番組のスタジオ解説等で活躍されている読売テレビ報道局 解説副委員長の春川正明氏を迎え、「どうなる今後の日本～時代の風 政治経済の変化を読む～」をテーマにお話いただきました。

講演では、今現在日本を取り巻く国際情勢—ウクライナ、パレスチナ、カタール、シリア等の中東情勢とそれを取り巻く米国を筆頭としたG7の対応、加えて東アジア情勢と安倍政権の対応について、「集団的自衛権」問題等のホットな 이슈や日本経済への影響等に触れつつ、硬軟織り交ぜたお話がなされました。また、新聞づくりについて、或いは現在出演しているテレビ番組の裏話をまじえながら、安倍政権後半戦に向けての日本の政治経済の行方について独自の予測を話され、最後に、特に若い人へのメッセージとして、一つは「選挙に行きたくて欲しい」、また、「広い視野を持つために海外を経験して欲しい」という事、大人は周囲の若い人に対してそれらをアドバイスし、またアシストして欲しい旨のお話をいただき、万雷の拍手のうちに終了しました。



第1日目の夕刻にはセミナー参加者による「交流懇親会」を開催。本日の講演内容、それぞれの業界について、あるいは日本経済や世界情勢等々について、参加者同士で多岐にわたる情報交換をしながら大いに交流・親睦を深めました。

第2日目には、元・日経トレンディ編集長で商品ジャーナリストの北村森氏きたむらもりを迎えて「“ヒット商品”の作り方！～最近のヒット商品から見るマーケットトレンド～」をテーマに、激変する経営環境の中、中小企業、

特に地方のものづくり企業がどう生き残っていくかのヒントになるお話をいただきました。『日経トレンディ』誌編集長時代の経験をもとに、コンビニのおでんから自動車まで、日本のあらゆる「製品」についての深い知識をお持ちの北村氏は、「今、中小企業の製品の方が面白い」という持論を基に、増税時代に「どのような商品が売れるのか」に関して、豊富な実例を挙げつつ、「誰にでも手が届く価格ながらもじめな気持ちにならないでいい消費」「プレミアム・コモディティ」（普及製品でありながら、その中でちょっとだけ上位となるような製品）という言葉キーワードに熱心にお話されました。また中小企業だからこそ努力と知恵で可能となる「過剰品質」こそが、実は日本のモノづくりの宝だとして「びっくり！そんなバカな！そこまでやるか！」という驚きを消費者に与えられる、その意表がインパクトとなる製品づくりをしていけば、地方の中小企業でもグローバル大企業と十分戦っていけるとのお話をいただきました。

今年のトップセミナーには約80名の県内中小企業組合の関係者多数にご参加頂き、盛会のうちに終了しました。お忙しい中ご参加いただいた皆様方、誠にありがとうございました。



## 「春秋航空」キャラバン隊が本会に来訪

去る6月25日(水)、8月1日より佐賀空港に新たに佐賀一成田便を就航させる「春秋航空」のキャラバン隊が本会に表敬訪問されました。

同キャラバン隊は、「都内へのアクセスなど成田空港の利便性は向上している。佐賀県では初となる国内線LCCとして佐賀と東京をさらに密に結び付けていきたい、選択的サービスの向上など、佐賀県の皆様の期待に応える努力をしていくので是非多くの県民の皆様にご利用いただければ」との意気込みを表明、熱心に新たな航空路線のPRをされました。

「春秋航空」の佐賀一成田便は1日2往復。料金は5,700円(片道)～。時刻表や料金等の詳細につきましては同社のホームページでご確認ください。⇒ <http://www.springairlines.com/jp>



本会・江島専務理事、小城原事務局長と  
キャラバン隊の皆さん

## 平成25年度補正

### 「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業(ものづくり、商業・サービス)」2次公募について

平成25年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業(ものづくり、商業・サービス)」の2次公募が行われています。中小企業・小規模事業者の皆様向けに、国が認定する専門家などの助言機関(※認定支援機関)と一緒に取り組んでいただきます。

※佐賀県内の認定支援機関については、以下のホームページから確認できます。

<http://www.kyushu.meti.go.jp/seisaku/chusho/keieiryokukyokuhou.html>

(認定支援機関に関するご不明な点については九州経済産業局にお問い合わせください)

#### 1. 事業の目的

革新的なものづくり・サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者(※2)に対し、地方産業競争力協議会とも連携しつつ、試作品開発・設備投資等を支援します。

#### 2. 公募期間

受付期間：平成26年7月1日(火)～平成26年8月11日(月)[当日消印有効]

(必ず郵送等により佐賀県地域事務局あて送付していただくようお願いいたします。)

#### 3. 公募要領等

公募要領等につきましては、本会ホームページの「ものづくり特設ページ」よりダウンロードできます。よくあるご質問に関するFAQも掲載されていますので、併せてご覧ください。

なお、1次公募で採択された事業者の皆様は、2次公募では申請対象外となっております。ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

佐賀県中央会ものづくり特設ページ <http://www.aile.or.jp/monodukuri/h25/index.html>

#### 4. 問合せ先

佐賀県中小企業団体中央会 「ものづくり佐賀県地域事務局」

TEL：0952-23-4598 FAX：0952-29-6580

※2 認定支援機関に事業計画の実効性等が確認された中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかを満たす者

(1)「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用していること(特定ものづくり基盤技術11技術についてはこちら)

(2)革新的なサービスの提供等を行い、3～5年計画で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成する計画であること

## 「女性の活躍推進佐賀県会議」情報！



石丸代表（中央）を中心に熱心な議論が交わされている

中央会・内田会長が共同代表を務める「女性の活躍推進佐賀県会議」。本年1月14日（火）の発足式から準備を重ね、具体的に佐賀県内の企業において、女性の活躍の場をさらに広げていくにはどのようなアクションを起こすべきかについて、県内の企業等の「現場」で実際に力を発揮している女性、それをアシストする男性らにアイデアを出していただき、実現していくためのワーキンググループが開催されています。

本会からも職員がメンバーとして参加した6月2日（月）の第1回のワーキンググループでは、グループメンバーが揃っての初めての顔合わせという事で、石丸共同代表からのお話の後、メンバー互いが自己紹介を行い、その後これからのスケジュール等について話し合われました。次いで7月1日（火）には第2回目のワーキンググループが開催されました。議題はワーキンググループの愛称決定について、また普及啓蒙の為の講演会の開催について熱心な話し合いが行われ、愛称については「Jump Up Women SAGA」と決定しました。

なお、佐賀県会議では様々な情報提供を行っていく為に、女性の管理職登用など、女性の活躍を促進する企業等を会員として募集しております。政府も動き出しているとおおり、女性労働力の活用は、我が国の近い将来の経済の在り様を左右する重要な問題である事は言を俟ちません。こうした地域社会百年の計をご理解いただき、是非会員登録をお考えください。

登録の方法等に関しましては佐賀県のホームページをご参照ください。

[http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/siminkatudou/si-danjo/\\_32439/\\_79013.html](http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/siminkatudou/si-danjo/_32439/_79013.html)

また、「女性の活躍推進佐賀県会議」の活動が一目瞭然とわかるフェイスブックページも出来ましたので、フェイスブックをご利用の方は是非一度ご覧になって（出来れば「いいね」ボタンを押して）みてください。

<https://www.facebook.com/jyoseidaikatsuyakusaga>

## 第66回 中小企業団体全国大会のご案内

全国の中小企業者による決意表明と、国への中小企業対策の更なる拡充要請を全国規模で行うための「第66回中小企業団体全国大会」が来る10月23日（木）、「団結は力 見せよう組合の底力！」をテーマとして、東京都千代田区「日比谷公会堂」を会場として開催されます。大会には、全国から参集する約2,000人の中小企業組合の代表者とともに、関係大臣、政党代表、中央官庁の長等にもご臨席いただく予定です。

なお、今年度も中央会オリジナルの、ここでしか体験できない特別コースを巡る、満足度の高い全国大会参加ツアーを企画・実施いたします。今年度のツアーでは、いま話題の世界遺産「富岡製紙工場」を探訪、**伸び行く近代日本の黎明期に存分に思いを馳せていただきます。**こうしたスポットは改めて個人で行く機会を作ると大変です。是非ガイド付きのこのチャンスをお見逃しなきよう、本会ツアーにご参加を検討ください。

なお、会員の皆様には後日正式なご案内を差し上げますので、宜しくご検討をお願いします。詳細につきましては決定次第本会ホームページ（<http://www.aile.or.jp/>）にも掲載予定です。全国大会・ツアー内容につきましては担当者（電話 0952-23-4598 担当：増永）までお問い合わせください。

日 時：平成26年10月23日（木）13：30～16：00

場 所：東京都千代田区「日比谷公会堂」

主 催：全国中小企業団体中央会

大会参加料：5,000円（本会ツアーをご利用の方は別途ツアー料金が必要です）

## 第57回 中小企業団体九州大会のご案内!

本会会員組合様には既にご案内のとおりですが、九州の中小企業のトップ関係者が一堂に会し、団結による地域経済への貢献と自らの発展の決意表明を行い、以って国等に対して強力に中小企業施策の要請を行う為の「中小企業団体九州大会」が、「連携で結ぶ地域の力!～活かそう成長戦略～」をテーマに、来る9月4日(木)、熊本県熊本市「市民会館崇城大学ホール(熊本市市民会館)」にて開催されます。大会では各種重点要請事項の決議のほか、長年にわたり組合制度発展に協力し、また組合活動に貢献している組合や功労者への表彰が行われます。また、今回は新しい試みとして、九州・沖縄各県の組合事務局代表者会(協議会)関係者が一堂に会してこれからの組合運営の在り方を話し合う組合事務局連絡会議も開催されます。本県からも近い熊本県での九州大会ですので、この機会を組合の教育研修事業に充てるなどは是非参加をご検討ください。また、中央会が企画するツアー旅行も下記のように計画しております。本会のツアーを利用すれば、大会参加から翌日の研修まで面倒な手配等のご負担なく参加いただけますので、是非ご検討ください。

**日時:**  
平成26年9月4日(木)  
15時～16時30分

**場所:**  
熊本県熊本市  
市民会館崇城大学ホール  
(熊本市市民会館)

**主催:**  
九州中小企業団体中央会  
連合会・熊本県中小企業  
団体中央会

■ツアー旅行 ◆集合時間 8時50分集合 ◆集合場所:佐賀駅バスセンター 8番のりば

	月日(曜)	行程	宿泊地
1日目	9月4日(木)	<p>【ホテルでご昼食】</p> <p>佐賀駅 BC 9:00 → 高速 → 熊本東急イン「雑魚屋」 11:30～12:20 → 熊本城 13:00～14:30 → 徒歩 → 城彩苑</p> <p>【400年の歴史ドラマと出逢う城肥後の食と風情が薫る城彩苑】</p> <p>第57回中小企業団体九州大会 (熊本市市民会館「崇城大学ホール」) 15:00～16:50 → ホテル 17:10 → 熊本郷土料理【仲むら】 18:00～</p> <p>【夕食(懇親会)】</p>	<p>三井ガーデンホテル熊本</p> <p>住所 熊本市中央区紺屋今町1-20</p> <p>電話 096-352-1131</p>
2日目	9月5日(金)	<p>【協同組合として立ち上がった食のファクトリーパーク(現在は株式会社へ事業譲渡)】</p> <p>ホテル 8:30 → フードバル熊本・視察 9:00～10:00 → 阿蘇駅構内「レストラン火星」・道の駅阿蘇 11:10～12:40</p> <p>【クルーズトレイン「ななつ星」専用レストラン 火星にて昼食(肥皇豚+ハーフバイキング)】</p> <p>【日本三大楼門と珍しい横参道 門前町には湧水を使った料理店】</p> <p>【江戸時代から伝わる芝居小屋と 大正ロマン漂うお洒落な洋館】</p> <p>阿蘇神社と水基めぐり 12:50～13:30 → 八千代座・山鹿灯籠民芸館 14:40～15:40 → 高速 → 佐賀駅 BC 17:30</p>	



昨年度大会(長崎県大会)の様子

**参加費用 35,000円** (貸切バス代、宿泊費、懇親会費、昼食代等)

※九州大会、ツアー旅行に関するお問い合わせ・お申し込みは右記までお願いします。

〒840-0826  
佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商工ビル6F  
佐賀県中小企業団体中央会(担当:古賀)  
TEL 0952-23-4598/FAX 0952-29-6580

くなお、組合青年部員様につきましては、九州・沖縄各県の組合青年部員と交流し、絆を深める為の「青年部の集い」への参加を組み入れて、一部青年部向けにアレンジしたツアー行程をご用意しておりますのでお問い合わせください(担当:山崎)。>

# 毎月勤労統計調査特別調査についてのお願い

厚生労働省では、本年7月31日現在で、常用労働者を1～4人雇用している事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査は、1～4人の常用労働者を雇用する小規模事業所における賃金、労働時間及び雇用の実態について全国及び都道府県別に明らかにすることを目的に実施しており、調査結果は、小規模事業所の実態を示す資料として最低賃金の改定審議等に使用されています。

調査対象となる事業所には、8月から9月にかけて統計調査員が訪問し、調査事項についてお伺いして調査票を作成いたします。

調査票に書かれた内容は、「統計法」により厳しく秘密が守られます。また、統計以外の目的に用いられることも固く禁じられています。

ご多忙のこととは存じますが、調査の重要性をご理解いただき、調査にご回答いただきますようお願いいたします。

厚生労働省

## 事業主の皆さまへ



### 毎月勤労統計調査のお願い

毎月勤労統計調査は、賃金や労働時間、雇用の変動を明らかにすることを目的に、統計法に基づいて厚生労働省が実施している、国の重要な統計調査です。調査は事業所単位で行います。

調査は、2種類あります

5人以上の労働者を雇用する事業所対象  
**毎月勤労統計調査**  
毎月実施

1～4人の労働者を雇用する事業所対象  
**毎月勤労統計調査 特別調査**  
年1回（7月）実施

調査対象の事業所は、  
一定のルールに基づいて、無作為に選ばれます。

調査対象に選ばれた事業所の皆さまには、  
調査へのご理解とご回答をお願いいたします。

調査で知り  
得た内容の  
秘密保護は  
万全です！

調査の結果は、  
景気の判断や、  
社会保障制度を  
検討するときの  
資料として使わ  
れます。



毎月勤労統計調査のキャラクター「まいちゃん きんちゃん」

◆ 詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください ◆

トップページ → 統計情報・白書 → 各種統計調査結果 → 厚生労働統計一覧 → 7. 雇用 → 毎月勤労統計調査  
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/30-1.html>

厚生労働省 大臣官房統計情報部 雇用・賃金福祉統計課・都道府県

# 佐賀県中小企業団体事務局代表者会 第20回通常総会開催！



去る6月27日（金）、佐賀市・佐嘉神社記念館において、佐賀県中小企業団体事務局代表者会の第20回目となる通常総会が開催されました。

来賓に佐賀県中小企業団体中央会小城原慶文事務局長を迎え、有森敏明会長の開会の挨拶ののち、中央会小城原事務局長より来賓の祝辞を頂戴いたしました。次いで有森会長が議長となり議案審議に入り、平成25年度事業報告・決算報告について満場一致で原案通り可決・承認された後、平成26年度事業計画・予算案についての上程がなされました。

平成26年度の事業計画では、安倍政権のアベノミクスによる景気回復基調のなかでも、4月1日から実施された消費税増税、クリミア半島、中東情勢等の国際政治上の不安定要因が与える原油価格・株価・為替リスク等の経済リスクにより予想される、中小企業にとって厳しい経営環境に備え、組合という組織の力が必要とされる時代であるとの認識の下に、代表者会としては会員組合の積極的な事業実施を支援する為に各種研修会、講習会等の開催、県外の団体との交流と20周年事業の計画を含む原案が可決・決定されました。また、その事業を執行する予算についても原案通り可決されました。

次いで、役員改選期にあたる為に、役員改選が実施され、以下の方々が新しい役員として選任されました。

会長 有森敏明（鹿島ショッピングセンター（協）専務理事）、副会長 百武龍太郎（佐賀県陶磁器工業（協）専務理事）、幹事 前山利雄（佐賀県建設工業（協）常務理事）、幹事 園田照男（諸富家具振興（協）事務局長）、幹事 轟木 誠（佐賀大和工業団地（協）事務局長）、幹事 松尾利弘（佐賀工場団地（協）事務局長）、幹事 塚原昭敏（佐賀県火災共済（協）専務理事）、監事 石丸忠良（佐賀県美容業（生衛）事務局長）（敬称略）

総会に続き、佐賀県農林水産商工本部商工課から池田俊男課長、株式会社商工組合中央金庫佐賀支店から重川英樹次長、三井生命保険株式会社佐賀支社から池部宣行支社長らの来賓をお迎えし、懇親会が盛会に催され、会員同士での情報交換と親睦が深められました。

お忙しい中ご出席いただいた代表者会の会員の皆様、どうもありがとうございました。

## 佐賀県中小企業団体事務局代表者会

会 長 有森敏明（鹿島ショッピングセンター協同組合 専務理事）

会員数 33名

事務局代表者会は、事務局を持つ佐賀県内の協同組合の事務局代表者同士の交流と研鑽を目的に平成6年結成され、20周年を迎えました。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合事務局がございましたら、是非加入をご検討ください。

加入のお問い合わせは事務局0952-23-4598（中央会内 担当 高羽・舛田）まで。

小規模企業の経営者の皆さまへ

退職後のゆとりある生活のために

# 小規模企業共済制度

先行き不透明なこの時代。  
退職後の生活資金は  
万全ですか？

未来のために  
小さな一歩

経営者の皆さま。  
退職金の準備を中小機構がお手伝いします。

小規模企業共済制度に加入し、毎月掛金を納付すれば、退職時に共済金が支払われ、現役引退後も安心した生活設計が立てられます。

- ①常時使用する従業員の数が、20名以下  
(商業、サービス業は5名以下)の個人事業主、共同経営者、  
及び会社等役員の方が対象です。
- ②掛金月額は1,000円～70,000円の範囲内  
(500円単位)で自由に選べます。
- ③毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得  
400万円の方なら約11万円の節税になります。
- ④いざという時に掛金合計額の一定の範囲内で事業資金等  
の貸付けが受けられます。

●本制度の詳細内容は、ホームページまたはパンフレットをご覧ください。

## 第38回青年中央会通常総会盛会に開催！



去る6月17日（火）、佐賀市「ホテルマリターレ創世」において、佐賀県中小企業青年中央会の第38回通常総会が開催されました。

総会では、瀧上会長が議長となり平成25年度事業報告・決算報告、平成26年度事業計画・予算案について審議がなされ原案通り可決・承認されました。また、今年は役員改選にあたる年であり、改選が行われた結果、以下の方々が新役員として選出され承認されました。（敬称略）

会長 瀧上史貴（佐賀青果食品（協）青年部）、副会長 陣内敏彦（佐賀県電気工事業（工）青年部会）、副会長 小田正憲（有田はなぶさ会）、副会長 平田一成（諸富家具振興（協））、幹事 秀島健介（（協）佐賀逸品会青年部）、幹事 黒髪清尊（佐賀県印刷人若楠会）、幹事 吉原啓介（佐賀県貨物自動車事業（協）青年部・青運会）、幹事 小林圭造（佐賀県造園（協）青年部）、幹事 石丸孝洋（（協）佐賀県鉄構工業会青年部）、幹事 山口剛（佐賀県旅館ホテル（生衛）青年部）、監事 徳永弘幸（有田陶交会）、監事 池田勝則（佐賀県醸造研究会）



通常総会終了後、今年度第1回青年部研修会（講習会）として、県内外のテレビ・ラジオ番組MCやJ1サガン鳥栖、ベストアメニティストジアムの専属DJとして活躍されているDJ YUYA（牟田雄一郎）氏を迎え「情熱と感動の伝え方 ～青年よ、大志を抱け!!～」をテーマに、同じくラジオ業界でも活躍している瀧上会長との熱いトークセッションを開催。YUYA氏は自身がFM佐賀に就職し、フリーとなった時の決断、その後の苦労と努力等を通じて、夢を諦めないで、情熱を持って頑張り「感動」を伝え続ける努力をすれば必ず結果が返ってくる、それはDJの世界だけでなく物やサービ

スを売る経営の世界においても同じではないか、との熱い思いをお話いただきました。

質疑応答では、会場から「人前で緊張しないで話すにはどうしたらいいか」等、次世代リーダーとして必要なスキルに関する質問等が寄せられ、YUYA氏は自らの経験からの的確なアドバイスをされていました。

続く懇親会では、佐賀県農林水産商工本部商工課から北原秀樹団体担当係長、河原正明団体担当主査、株式会社日本政策金融公庫佐賀支店中小企業事業・逆瀬川（さかせがわ） 智彦総括課長、株式会社商工組合中央金庫佐賀支店・重川英樹次長、三井生命保険株式会社佐賀支社・池部宣行支社長ほかたくさんのご来賓にご臨席いただき、会員同士、あるいはご来賓の皆様とも大いに語らい交流を深めました。

お忙しい中に通常総会にご出席いただいた佐賀県中小企業青年中央会の会員の皆様、どうもありがとうございました！

### 佐賀県中小企業青年中央会

会 長 瀧上史貴（佐賀青果食品（協）青年部長、（有）瀧上青果代表取締役）

会員数 36名

佐賀県中小企業青年中央会は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的として昭和51年に結成されました。現在、単なる後継者育成事業に留まらずに、互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください。

お問い合わせは事務局0952-23-4598（中央会内）まで。

企業の人事担当者の皆様へ

当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を  
支援しています。**

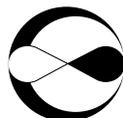
事業の拡大・欠員補充等による  
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、  
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください

安心と信頼のネットワーク

公益財団法人



**産業雇用安定センター佐賀事務所**

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

# 景況NEWS

平成26年5～6月分

## 佐賀県内中小企業37業界の景況

中央会では、県内37業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告をいただいております。

ご報告いただいた平成26年5～6月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。全国中央会ホームページ (<http://www2.chuokai.or.jp/keikyoku.asp>) からご覧いただけます。

### 5月、6月の傾向

(調査票取りまとめ：平成26年7月11日 情報連絡員総数37名：5月回答数35名：回答率94.6%、6月回答数32名：回答率86.5%)

今期(5～6月期)の景況調査結果について<前月比>DI(全業種)をみると、主要指標である「売上高」については、5月時調査結果では消費税増税に伴う反動減からの回復かプラスマイナス0.0だったものの、6月時の調査結果では再び落ち込みマイナス18.7だった。主要指標「収益状況」についてみると5月時調査結果ではマイナス17.1だったのが、6月時調査結果はマイナス21.8となり、増税による反動減が見られた前期時調査よりマイナス幅が縮小したものの相変わらずマイナス推移となった。「業界の景況」についてみると、5月時調査結果ではマイナス17.2、6月時調査結果ではマイナス18.8となり、消費税増税後の落ち込みからはマイナス幅が縮小したものの、全体として景況感は上がっていない。

一方、今期の景況調査の結果について<前年同月比>DI(全業種)でみた場合、主要指標の「売上高」については、5月時調査結果はマイナス17.1だったものの、6月時調査結果ではプラス3.2となり、少なくとも売上に関しては消費税増税の影響を感じさせない結果となった。

他方「収益状況」に関してみると、5月時調査結果はマイナス22.9、6月時調査結果はマイナス18.7となり、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減から若干の回復が見られた。ところが、「業界の景況」についてみると、5月時調査ではマイナス17.2、6月時調査はマイナス25.0となり、前回(4月)調査時から横ばい状況となっている。(グラフ参照)

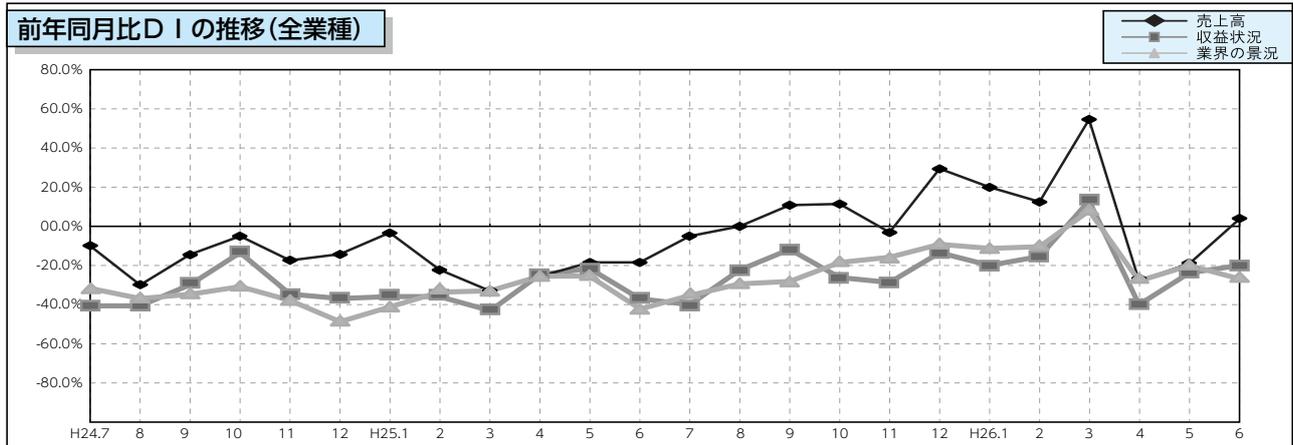
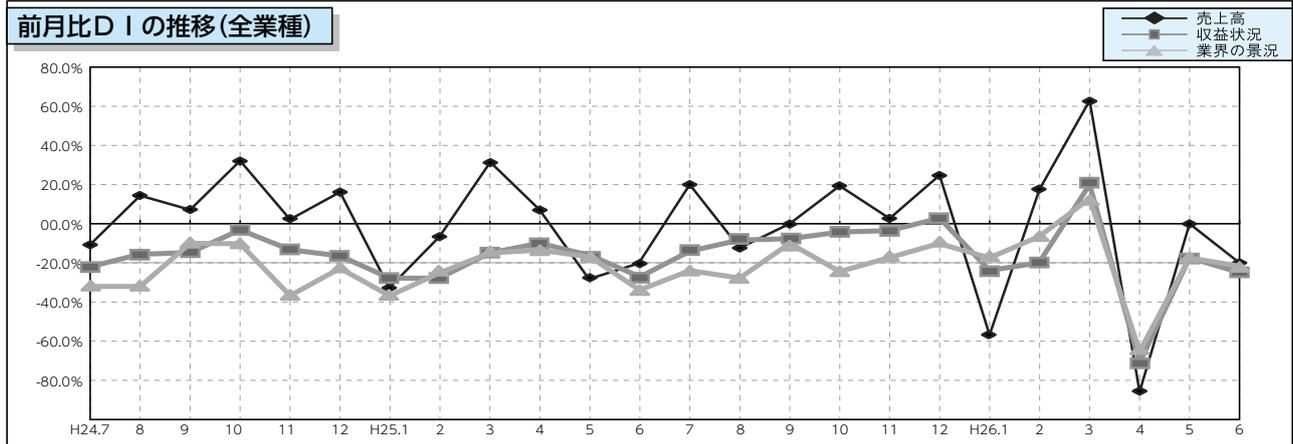
#### ●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が5月分、下段が6月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	34.3%	31.4%	34.3%	0.0%	☺/☹	28.6%	25.7%	45.7%	-17.1%	☹/☹
	21.9%	37.5%	40.6%	-18.7%	☹/☹	43.8%	15.6%	40.6%	3.2%	☹/☹
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	8.0%	76.0%	16.0%	8.0%	☺/☹	0.0%	72.0%	28.0%	28.0%	☺/☹
	8.3%	79.2%	12.5%	4.2%	☺/☹	12.5%	70.8%	16.7%	4.2%	☺/☹
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	8.6%	85.7%	5.7%	2.9%	☺/☹	20.0%	65.7%	14.3%	5.7%	☺/☹
	3.1%	84.4%	12.5%	-9.4%	☺/☹	18.8%	71.8%	9.4%	9.4%	☺/☹
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	94.3%	5.7%	-5.7%	☺/☹	5.7%	85.7%	8.6%	-2.9%	☺/☹
	6.3%	87.4%	6.3%	0.0%	☺/☹	6.3%	87.4%	6.3%	0.0%	☺/☹
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	8.6%	65.7%	25.7%	-17.1%	☹/☹	5.7%	65.7%	28.6%	-22.9%	☹/☹
	6.3%	65.6%	28.1%	-21.8%	☹/☹	9.4%	62.5%	28.1%	-18.7%	☹/☹
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	2.9%	85.7%	11.4%	-8.5%	☺/☹	5.7%	77.2%	17.1%	-11.4%	☹/☹
	3.1%	87.5%	9.4%	-6.3%	☺/☹	6.3%	81.2%	12.5%	-6.2%	☹/☹
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	20.0%	66.7%	13.3%	6.7%	☺/☹	6.7%	60.0%	33.3%	-26.6%	☹/☹
	12.5%	68.7%	18.8%	-6.3%	☺/☹	12.5%	62.5%	25.0%	-12.5%	☹/☹
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	0.0%	97.1%	2.9%	-2.9%	☺/☹	2.9%	91.4%	5.7%	-2.8%	☺/☹
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	☺/☹	3.1%	87.5%	9.4%	-6.3%	☹/☹
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	5.7%	71.4%	22.9%	-17.2%	☹/☹	11.4%	60.0%	28.6%	-17.2%	☹/☹
	3.1%	75.0%	21.9%	-18.8%	☹/☹	6.3%	62.4%	31.3%	-25.0%	☹/☹

☺=良い (DI>30%)、☺=やや良い (30%≥DI>10%)、☺=変わらない (10%≥DI>-10%)  
 ☹=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、☹=悪い (DI≤-30%)

## ●DI（景気動向指数）値の推移



### < 業界通信 >

#### ■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

消費税増税から3か月すぎたが、全体的に景気感是比较的安定している感じだが、前年同月比として総体的に微減。その内容的には好調な商品や店舗（会社）、場所的環境が徐々に、鮮明になりつつあるような感じだ。またインターネットなどの普及により購買環境の変化もあり、上手く活用している組合員も増えてきた。しかしながら製造原価の高騰など依然収益を圧迫しており、厳しい環境には変わりはない。社会環境の変化など、先行きに不透明な部分があるが市場の活性化にも、新しい素材を使用した新製品や既存商品の内容の充実など、さらにレベルを上げてゆく必要がある。

#### ■佐賀県酒造協同組合 事務局長 大坪浩明 氏

6月は、年間を通して組合が総力をあげて計画している『東京試飲商談会』を開催しました。この企画は、首都圏でのPRを目的とするもので、毎年6月は日本酒造組合中央会が主催する『日本酒フェア』の開催に合わせて行っています。

『東京試飲商談会』は佐賀県流通課を始め多くの関係機関のご協力をいただき開催していますが、年々佐賀の酒の知名度が高まってきたこともあり、今年は商談会及び佐賀の酒を楽しむ会では総勢500名の日本酒ファン、マスコミ、酒販店、料飲店の皆様に参加していただきました。今後も試飲商談会に加え、輸出に関しても取り組んでいきたいと思っております。

また、酒税法に関する酒税事務の研修会を開催しました。蔵元が酒類を出荷するうえで、その酒税法に即した明確な記録を残さねばなりません、世代が変わり事務引き継ぎが正確に行われていない中、今後理解して事務にあたってもらう事を目的として行いました。

#### ■嬉野茶商工業協同組合 理事長 井上真一郎 氏

6月末で2番茶の仕入がほぼ終了し、下級品の仕上げ販売も落ち着いた。今年度は一番茶の平均価格が前年より若干落ち込んだという事あって生産農家が中刈、大刈と生産調整をした為、2番茶の生産量は前年よりいく分落ち込んだ。ペットボトル用、ティーバッグ用、粉末茶用に使用される粉茶等は前年より若干高めに取引が推移した。

#### ■佐賀県陶磁器工業協同組合 専務理事 百武龍太郎 氏

共販は前年同月比110%と健闘した。業務用食器の新規需要への成約が数字を押し上げた感があります。全体的なボトムアップというより牽引役の商品の売り込みが現状の数字に表れており、閉塞感影をひそめた状況と言えます。

#### ■肥前陶土工業協同組合 参事 一ノ瀬秀治 氏

6月の陶土共同販売高は、対前年同月比約108%、対前月比約102.5%で推移する見込み。前年5月、6月に過去最低に近い動きだったことを考えるとまずまずの数字。決して数字程良くなっている感じではなく、諸資材、一部原料、各種料金と値上げの話が次々に来ており、売上増以上の厳しさを感じているのが現状ではないか。我々業界もコスト増加分の価格転嫁はもちろんだが、それ以上の値上げもしくは価格改定が必要ではないかと感じている。

#### ■協同組合鳥栖商工センター 部長 松雪大輔 氏

鳥栖三養基地区の青年部団体で、交流連絡を深めようという動きがあり、当組合青年部も参加していく意向です。

● ■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤 雅友 氏

● 共販高前月比109.29%、前年対比105.82%、消費税増  
● 税後の反動とは関係なく、やきもの市場は小康状態である。  
● 小口の受注を重ね売り上げを伸ばした所や、カタログギフト  
● 関係で価格設定が上手くできた所などは、数字の伸びが  
● 見受けられた。業務用は、依然として鈍い所。ガソリンの  
● 小売価格が高騰しており、輸送コスト及び電気・ガス料金の  
● 高値続きなど企業負担は増すばかりである。原材料が高  
● 騰する中、生産額と生産量の推移に注視し、有田焼製品の  
● 良さを見直しながら、有田焼業界の市場を活性化させてい  
● きたいところだ。

● ■佐賀青果食品協同組合 理事長 岩永敏機 氏

● 6月の地場野菜の入荷は順調だったが、白菜やレタスの  
● 生産地の長野県あたりは雨と低温・日照不足により品薄と  
● なり高値となった。レタスは雨により品質が低下して6月  
● 末には値崩れした。みかんは増量により少し安くなり、桜  
● 桃、ビワ、りんご、モモについては価格にあまり変動は見  
● られなかった。しかし、上記の出回り期間の短い果物等へ  
● の消費者の購買意欲が低くて売行きが鈍く業界に活気が無  
● かった。

● ■佐賀鮮魚買受人協同組合 監事 坂田重利 氏

● 月初めに時化の影響で鮮魚の入荷量が少なく、売上に影  
● 響があった。一部では消費税8%へのアップの為、全体的  
● にお客様の購買力が落ちているとの声もあった。7月は土  
● 用のうしの日に期待したい。

● ■佐賀県石油商業組合 専務理事 光武 繁 氏

● 6月第3週より仕入価格上昇。理由はイラクの内戦が激  
● しくなり原油価格が上昇しはじめたため。販売数量も大幅  
● 減少。高価格、梅雨、農繁期のため。販売価格への転嫁が  
● スムーズにできなくて収益悪化。

● ■佐賀県食肉事業協同組合 事務局長 吉田さおり 氏

● 春から県内でも発生している「豚流行性下痢」の影響も  
● あって豚肉の値段が高騰している。また鶏肉においては鳥  
● インフルエンザの影響は終息と同時に落ち着いていたが、  
● 豚流行性下痢の影響を受け徐々に市場値段が上昇してい  
● る。今から夏に向け食肉の需要が伸びる時期を前に、小売  
● 店における売上への影響が懸念される。

● ■鳥栖本通筋商店街振興組合 理事 永淵太郎 氏

● 決算企業が多く、在庫調整等もあり、商品の動きがにぶ  
● くなっています。年度末に大量購入の為、商品の動きも芳  
● しくありません。

● ■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 行武文英 氏

● 自動車整備士を取り巻く状況は、少子化やクルマ離れの  
● 進展により、自動車整備士を目指す若者が10年間で半減す  
● る一方で、整備要員の平均年齢が43.3歳、約2割が55歳  
● 以上と高齢化が進んでおり、近い将来、人材不足が顕在化  
● する可能性が高い。また、整備業界は従業員10人以下の企  
● 業が7割を占め、大規模な採用活動など困難であり、約7  
● 割以上の整備事業者が将来、整備要員の不足が懸念されて  
● いる。

● 国交省は、整備要員の不足は、自動車の安全・環境の確  
● 保に重大な支障を来す恐れがある事から、「自動車整備要員  
● 人材不足対策に関する勉強会」を平成25年11月から開催  
● し、人材不足の現状及び対策などについて意見交換を行い、  
● 対策の方向性について検討が行われてきた。

● 検討の結果①戦略的なリクルート②事業・資格の魅力の  
● 向上③労働環境の改善④分業組合せの促進⑤女性の活用⑥  
● 外国人の活用の方向性が提示され、協議会ではこれらのう  
● ち①戦略的なリクルート②事業・資格の魅力の向上③労働  
● 環境の改善⑤女性の活用について取り組んでいく事となっ  
● た。

● ■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

● 佐賀・鳥栖・伊万里の組合員さんに電話して状況を確認し  
● て書いていますが、どこの組合員さんも仕事が少ない上に  
● 梅雨時期で集配が出来ないと事で資金面の困難ばかりです。

● ■唐津市旅館協同組合 理事長 立花研一郎 氏

● 5月初めがゴールデンウィークということもあり、また  
● 6月は連休がなく梅雨時ということで5月に比べて景況は  
● 悪化した。前年同月に比べると、前年と同様か若干の悪化  
● という印象である。

● 今年の8月に世界ヨット大会が唐津で開催されるので、  
● 市、観光協会、ボランティアガイド、当組合などで宿泊部  
● 会を作ってその受け入れ態勢をとるべく準備中である。6  
● 月初めに出場選手のエントリーが決まり始め、宿泊予約も  
● それに合わせて来はじめ、海外のエントリー選手について  
● は6月末で9割がた宿泊施設が決まっている状況である。  
● 7月下旬か8月上旬には当組合で外国人受け入れの研修会  
● を開く予定である。

● 外国人にはWi-Fiが必須ということなので、整備がされ  
● ていない組合員施設には整備を促す予定。また、クレジッ  
● トカード決済についても各組合員になるべく整備をお願い  
● していきたい。

● ■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 前山利雄 氏

● 佐賀県の平成25年度の公共事業は、年度累計は件数  
● 6.4%増、請負額が16.1%増と2年連続プラスとなった。

● 今年度の出だしである4月の前年比は件数で14.8%  
● 増、請負額19.8%増となったが、5月に入り前年比が件  
● 数16.8%減、請負額も8.4%減と落ち込み、累計は件数が  
● 2.7%減であるが、請負額は7.4%増を保っている。

● これは、前年度の工事発注が一段落し、今後の工費発注  
● に向けた準備のため、用地確保や設計業務への対応により、  
● 中弛みしているものと思われる。

● しかし、動いている現場施工の状況によっては、労務者  
● 不足や資材の高騰などが顕著になってくるので、今後の設  
● 計積算に反映されることを期待している。

● 一方、昨年度の住宅着工の最終累計は件数で12.3%増、  
● 請負額が12.4%増と前年を上回った。

● 今年度の初めである4月の前年比は件数で3.5%減、  
● 請負額は24.8%増となり、件数はマイナスである請負金は  
● プラスとなっているため、大型物件が増えているものと考  
● えられる。

● なお、民間の動向に左右される住宅着工は、景気回復の  
● 兆しが少し見えたこともあって期待できるのではと思っ  
● ている。

● ■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

● ・業 況…組合員各社の手持工事量は2ヶ月~5ヶ月、工  
● 場稼働率は80%~100%となっており一部を除き繁忙状態  
● である。夏以降も同様との予測である。

● ・動 向…不況時に設備投資の停止及び人員の削減により  
● 生産供給能力の低下が発生しているため、設備  
● (機械・ロボット)投資に各社動いており、生産能力アップ  
● を図っている。

● ・問題点…受注単価の適正価格を定着させ、持続的に安定  
● させる具体策の検討を行うよう整備を急ぐこと。

● ■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 志波弘道 氏

● (1)荷動きは閑散期ではあるが、前半は一般物、青果物を  
● 主体に稼働していたものの、後半は近距離、長距離共に  
● 低下してきている。

● (2)燃料価格は前年比@10円高く、依然として高止まりが  
● 続いているが、当分この状況が続くとの見方が強い。

● (3)将来の労働力不足を想定し、集荷センターの設置など  
● 効率化を追求したシステムの構築が進んでいる。

## これからの行事・イベント

組合等

### ◎大川内山風鈴まつり

日時：～8月31日（日）

場所：伊万里市 大川内山（窯元群）

お問合せ：伊万里鍋島焼会館 TEL 0955-23-7293

概要：秘陶の里・大川内山の窯元が、それぞれの伝統の技を駆使して作る、繊細にして華麗な美しい風鈴。その透明な音色は、私たちを夏へと誘ってくれます。魅力のある作品が楽しめる「風鈴まつり」が今年も開催されます。7月中旬には幻想的な光景が美しい「ボシ灯ろうまつり」も行われる予定ですのでお楽しみに。

### ◎第31回 富士町古湯映画祭

日時：9月13日（土）～9月15日（月・祝）

場所：佐賀市富士町 フォレスタふじ

お問合せ：佐賀市富士支所 富士町古湯映画祭 実行委員会事務局 TEL 0952-58-2860

概要：すっかりお馴染みとなった、富士の大自然の中での一大映画祭。毎年統一テーマを掲げ、それに沿った映画を上映。今年のテーマは「荻上直子監督の世界にひたる」。会場には温泉もあり、来場者には無料開放されます。是非お誘いあわせの上ご来場ください。

中央会

### ◎第57回中小企業団体九州大会

日時：9月4日（木） 15:00～16:30

場所：熊本県熊本市「市民会館崇城大学ホール（熊本市市民会館）」

お問合せ：中央会総務部（古賀） TEL 0952-23-4598

概要：九州・沖縄各県の中小企業団体が一堂に会し、英知の結集と団結の強化を図り、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して、中小企業の安定と発展を図るための実効ある諸政策の確立を要請し、それらの実現を強力に推進することを目的とする。

### ◎青年部の集い（青年中央会）

日時：9月4日（木） 18:00～20:00

場所：熊本県熊本市「熊本ホテルキャッスル」

お問合せ：中央会連携企画部（山崎） TEL 0952-23-4598

概要：昨年度は長崎県で開催された「青年部の集い」が今年は熊本県にて開催されます！集いに参加する事で「九州・沖縄は一つだ」という気持ちが高まり、各地に良い仲間が出来る事でしょう。そうした九州の仲間達とともに明日の夢を語り合い、交流・懇親を深めることで、経営者として大きな刺激を受ける事が出来、新たな視点を得るヒントとする事が出来る、若手経営者・後継者にとっては非常に意義のある行事です。各組合青年部の皆様は奮ってご参加ください！

**利用料無料!! 使わなきヤソン!**

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会連携企画部までご一報ください!

## 編集雑記

先日、市内で開催されたある講演会イベントのお手伝いをしました。仕事柄こうしたものには慣れてはいたつもりでしたが、全くのイベント初心者や接点の無い方々との共同作業であり、打ち合わせのペースも1～2週間に1回、しかも準備期間は1ヶ月程度と「不安材料」の方が大きいものでした。それでも時に夜を徹した企画会議を重ね、なんとか開催に漕ぎ着ける事ができました。しかし当日は大雨、しかも他の有力団体のイベントとぶつかり、会場の駐車場が殆ど空いていないなど、最後の最後まで不安を抱えたまま開場時間が到来・・・蓋を開ければ会場のキャパを遥かに超えて立ち見が出るほどの盛況ぶり。ほっと胸を撫で下ろした次第です。結果的に企画運営者側もお客様もニコニコの笑顔で終える事が出来ました。イベントに限らずあらゆる事業に関して「成功」の為には、最終的に企画提供者側と顧客側双方が満足を得る事が一番重要なポイントだと再認識する事が出来た、よい経験でした。(M)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.204

平成26年 8月30日発行

 **佐賀県中小企業団体中央会**

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号

佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail [staff@aile.or.jp](mailto:staff@aile.or.jp)

# Porte



家族想いのプチバン  
色んないいところと、これからの楽しいことが、  
まるっと詰まったトヨタのプチバン、誕生。



## お子様を抱っこしたままでも楽に乗り降りできる “大開口ワイヤレス電動スライドドア[助手席側]”

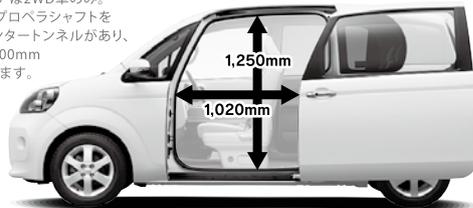
驚くほど大きく開く電動スライドドアだから、  
両手がふさがったままの乗り降りも、  
大きな荷物の積み降ろしも、とってもスムーズ。



## 膝を曲げるだけでお子様も乗り降り簡単な“低床&フラットフロア”

地上から300mm\*1の低い乗り込み口は、  
段差もなくフラット。お子様やご年配の方も安心して乗り降りできます。

- \*1.2WD車の数値。4WD車はフロア地上高330mm。
- フラットフロアは2WD車のみ。
- 4WD車にはプロペラシャフトを通すためのセンタートンネルがあり、その部分は約100mm盛り上がっています。



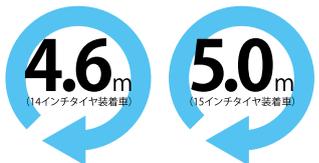
## 交差点ではしっかり安全確認。 フロントピラーまわりの“広い視界”

運転席から細く見えるフロントピラーや、取り付け位置を工夫したドアミラーで、斜め前方の視界が広々。



## 細い裏道も駐車もおまかせの“最小回転半径”

小回りのきくコンパクトさで、運転しやすく停めやすいポルテ。  
狭い道や曲がり角の多い街中も気軽にドライブできます。



## エンジンオイル交換

土日・平日いつでもエンジンオイル交換を下記の特別価格にて実施いたします。※国産自家用車3・4・5ナンバーに限りです。

●軽自動車  
特別価格  
**2,000円**

●普通車 (2000cc未満)  
特別価格  
**2,500円**

●普通車 (2500cc未満)  
特別価格  
**3,000円**

●普通車 (2500cc以上)  
特別価格  
**3,500円**

●ディーゼル車  
特別価格  
**3,800円**

※国産自家用車3・4・5ナンバーに限りです。 ※当社はAPI規格のSNグレードのエンジンオイルを使用いたしております。

Smile Together プロジェクト

全店舗でこども110番を展開しております。

# 佐賀トヨペット株式会社

本社/〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝150番地5 ☎(0952)33-6111 (佐賀トヨペットホームページ <http://www.sagatoyopet.com>)

■佐賀店 ☎(0952)33-5811  
 ■伊万里店 ☎(0955)23-8406  
 ■鍋島マイカーセンター ☎(0952)31-4561

■鳥橋店 ☎(0942)81-5255  
 ■武雄店 ☎(0954)23-4178  
 ■武雄マイカーセンター ☎(0954)23-4661

■唐津店 ☎(0955)72-8128  
 ■鹿島店 ☎(0954)63-1535

**フリーダイヤル**  
 ☎0120-23-5671

# 県共済の各種プラン

●お問い合わせ、お申し込みは  
中小企業団体中央会・  
各種協同組合又は、県内  
商工会議所・商工会まで

## 火災共済

火災、落雷、破裂・爆発、風・ひょう・雪災、水災、盗難、騒じょう・労働争議、車の飛込み、水濡れ等によるあなたの財産の損害を補償いたします。

## 自動車事故 費用共済

万一の自動車事故の場合、加害・被害事故を問わず、また示談とも関係なく、共済金は全てご契約者であるあなたに支払われる、他に類のない制度です。

○必要な費用…香典供花料、葬儀費用、相手側への示談金、お見舞い費用、物損事故の実損害費用などにお役立ていただけます。

○特に、相手側の死傷事故の場合は、迅速なお支払いのための「死亡臨時費用」(共済金額の10%)、「入通院臨時費用」(共済金額の1%)をお支払いします。

掛金:300万円コース…普通車 年額10,000円・軽自動車 年額5,500円

●車両事故共済金特約…契約車両に生じた損害も契約者の任意付帯にて補償できます。(共済金額の1%)

## 生命傷害共済

経営者、従業員を対象とした、安い掛金で高額保障・保障範囲が広い掛捨共済です。ご契約者のニーズに合わせて各種プランを用意しております。

例)生命傷害共済300万円コース

普通死亡 300万円 傷害死亡 600万円 交通死亡 900万円

傷害入院 3,000円

傷害通院 1,500円

} (事故日より1年間を限度)

掛金:月額2,500円(年齢に関係なく掛金が一律)

## 傷害総合 保障共済

「ハロー健康クラブ」  
(健康相談・名医紹介制度)付

経営者、従業員、家族を対象とし、幅広い保障と健康支援サービスで中小企業の福利厚生を手厚くサポートします。

加入タイプ:Aタイプ(月払2,000円) Bタイプ(月払1,000円)

例)Aタイプに加入

傷害死亡 1,000万円(満6歳以上満65歳未満)

800万円(満65歳以上満75歳未満)

傷害入院 1日につき8,000円(180日が限度)

傷害通院 1日につき3,000円(90日が限度)

(※傷害手術、疾病死亡、疾病入院、介護共済金の支払いもあります。)

## 労働災害 補償共済

事業経営の安定と従業員の福利厚生の充実をサポートする労災上乘せ制度です。割安な掛金でワイドな補償、政府労災の認定に関係なく「死亡見舞金」「入通院共済金」をお支払いいたします。

また、建設業関係では経営事項審査制度における評価もポイントアップします。

## 医療総合 保障共済

「ハロー健康クラブ」  
(健康相談・名医紹介制度)付

医療とがんのセットで、充実した保障・お得な掛金です。

病気・ケガの治療およびがんと闘うためには、思わぬ負担と不安への万全な備えが必要です。手厚い治療を応援いたします。

・ミニ医療共済 (入院・手術だけのシンプルな保障内容)

・がん共済 (高額になりがちながんの治療費に重点を置いた保障内容)

・しっかり医療ガード(充実した手厚い保障内容)

※ その他、共済もあります。

- ・所得補償共済
- ・休業補償共済



県共済

佐賀県火災共済協同組合  
佐賀県中小企業共済協同組合

佐賀市白山2丁目1番地12号  
Tel. 0952-24-6984  
Fax. 0952-24-6907

その先の夢へ  
中小企業とともに。



\\ 話せるパートナー //

# 商工中金

個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定  
(当金庫内比較)

固定金利の半年複利  
(元本保証)

1年、2年、3年から  
期間が選べる

\\ 安心、確実、お得に増やす //



マイハーベスト

商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。

佐賀支店

〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23 TEL:0952-23-8121

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金